

## 第4回 リベラルアーツ教育研究会 議事録(案)

日時：平成22年2月16日(火) 16:40-18:30

場所：湘北短期大学 1号館 128教室

参加者(敬称略、順不同)：清水 誠(中村学園大学短期大学部キャリア開発学科 教授)、酒見 康廣(同 教授)、梶田 鈴子(同、准教授)、手嶋 康則(同、准教授)、日野 修造(同、准教授)、小林佳代子(池坊短期大学 講師)、坂井 美也子(同、講師) 佐藤 明宏(藤沢高)、原 満(川崎総合科学高) 佐藤、岩崎、小森、伊藤、小泉、北野、高橋、小棹(以上 湘北短大8名)

配布資料：講演資料(スライド内容：一部掲載)

内容：

### 1. 開会挨拶

湘北短期大学リベラルアーツセンター 岩崎センター長より開会の挨拶があった。  
本日の視察プログラム全体(ランチミーティング～授業参観)の総括が行われた。

### 2. 講演：「アメリカの教育現場から学ぶプレスクールストラテジー」

青山TGセミナーファウンダー 伊藤伸哉氏による講演があった。

- ・ プレスクールの定義(なんらかの障害があって通常の学校教育では実施できない教育)
- ・ MBA取得のための準備教育とプレスクールの共通点
- ・ 事例1：Bronx center for Science and Math—校長自ら現場へ。形からの教育
- ・ 事例2：University Prep School(Charter School)—地域教育。教育の落ちこぼれはシステムの問題という意識
- ・ 事例3：Horizons-Interschool NPO—休暇中のプライベートスクールの資産を活用して江良らばれた生徒を対象に教育
- ・ 事例4：KIPP—リズムに乗っておぼえる
- ・ 事例5：Signals (Purdue University)—細かな初年次教育
- ・ 事例6：Dramatics—ドラマ仕立てのPBL
- ・ 事例7：Chicago Social Dance—Have A Ball;楽しみながら身につける
- ・ 事例8：Berea College—米国初の人種男女平等校
- ・ 新しい教育：「Cosomopolitan Literacy」の育成

### 3. 閉会挨拶

今後も短期大学間の情報交換・意見交換の機会を願って閉会(小棹)

次回開催予定

平成21年度第5回

2010年3月11日(木) 15:00-16:30

湘北短期大学 128教室(予定)

議題： 高大産連絡協議

以上